

## 扉 ファンタジー

私が混乱のどさくさに紛れて掏り取った鍵は  
実に魅惑的な形をしていたらしく  
その鍵を扉の前でポケットから取り出すと  
扉の鍵穴の方から鍵に向かって磁力線が出て  
私の手からその鍵を吸い取って  
扉はその鍵を啜えて満足げに笑った

私は扉を恐る恐るちょいと開けて  
扉の向こう側をのぞいてみたところが  
無数の白い手が私に向かっておいでおいでをしていたから  
私は驚いてそこから逃げ帰りました  
扉をぱたんと荒々しく閉じて、夢中で

(1982.7.3)